

森っ子日記

9/7

9月6日に、水道局の方が4年生の社会科の出前授業に来てくださいました。「緑のダム」とよばれている森林の働きについて、実験を通して教えてくださいました。毎日の生活に必要な水についてはもちろん、自然環境と災害についても考えるよい機会となりました。



植物が生えている土と生えていない土。同時に水を注いでみると・・・。
植物が生えている土は、スポンジのように土に水を貯めることができます。

水のろ過実験も行いました。
砂や土を通して、濁った水が驚くほどきれいになりました。



普段の生活で使用する水は、多くの人の手によって安全なものとなり、私たちのもとに届きます。無駄にすることがないように、大切に使いたいですね。

